

みずほCustomer Desk Report 2018/05/07号(As of 2018/05/03)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	-
TKY 9:00AM	109.82	1.1951	131.27	1.3572	0.7487
SYD-NY High	109.88	1.2009	131.66	1.3630	0.7542
SYD-NY Low	108.93	1.1948	130.29	1.3537	0.7486
NY 5:00 PM	109.20	1.1987	130.94	1.3575	0.7531
NY DOW	23,930.15	5.17	日本2年債	-	-
NASDAQ	7,088.15	▲12.75	日本10年債	-	-
S&P	2,629.73	▲5.94	米国2年債	2.4782	▲1.21bp
日経平均	-	-	米国5年債	2.7812	▲2.20bp
TOPIX	-	-	米国10年債	2.9468	▲2.79bp
シカゴ日経先物	-	-	独10年債	0.5310	▲4.80bp
ロンドンFT	7,502.69	▲40.51	英10年債	1.3895	▲6.70bp
DAX	12,690.15	▲112.10	豪10年債	2.7995	0.90bp
ハンセン指数	30,313.37	▲410.51	USDJPY 1M Vol	6.90	0.08%
上海総合	3,100.859	19.68	USDJPY 3M Vol	7.50	0.00%
NY金	1,312.70	7.10	USDJPY 6M Vol	7.93	0.00%
WTI	68.43	0.50	USDJPY 1M 25RR	-0.65	Yen Call Over
CRB指数	202.10	0.50	EURJPY 3M Vol	7.60	0.36%
ドルインデックス	92.41	▲0.10	EURJPY 6M Vol	8.05	0.28%

アジア	アジア時間のドル円は109.82レベルでオープン。FOMC声明文発表直後は上下に振れる場面も見られたものの、アジア時間に入ると徐々に上値の重い展開となった。GWで東京が休場となる中、ドル円は緩やかに下落。香港時間屋過ぎには、一時109.56をつける場面も見られた。その後は、取引閑散の中、同レベルで推移し109.59レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、109.59レベルでオープン。FOMC声明文に利上げの加速を示唆する文言がなかったこと等が再度意識され、やや上値重く推移。中国が南沙海の島に対艦巡航ミサイルと地对空ミサイルシステムを配備したとの報道もリスクセンチメントを悪化させ、109.21まで下落し、109.22レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.1992レベルでオープン。ユーロ圏4月CPI速報値が前年比+1.2%(予想+1.3%)と予想外の鈍化を示したことで、ECB政策修正が7月会合に後ずれする可能性が高まり、1.1966に低下。1.1991レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.3606レベルでオープン。英4月サービス部門PMIが52.8と予想(53.5)を下回ったことから、1.3572まで下落するも、この後開票される英地方選挙(開票:22時)の結果を見極めたい雰囲気から、下値追いは手控えられた。結局、1.3600レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	前日のFOMC声明文からは利上げが加速するような文言が見当たらなかったことが再び意識され、ドル円は上値を切り下げ、短期筋のユーロ円の売りも持ち込まれているとの話もあり、109.22レベルでNYオープン。朝方は、米新規失業保険申請件数が予想を下回り、米3月貿易収支も予想ほどの赤字幅ではなかったものの、ドル円の反応は限定的となる。その後一旦109.38まで戻す局面もあったものの、10時に発表された米4月ISM非製造業景況指数が構成指数の雇用などが前回から低下し、予想も下回ったことからドル売りが強まり、軟調に推移していた株式市場も下げ幅を拡大したことから円買しも強まり、108.93まで反落する。午後は翌日の米4月雇用統計結果発表を控え、109.20付近での狭いレンジでの推移が続き、109.20レベルでクロスした。一方、前日のFOMC声明文が再度意識され、海外市場で1.2009まで戻したユーロドルは、ユーロ圏4月CPIが予想を下回り1.1966まで下押しするものの、再びドル売りが継続したことから下げ渋り、1.1991レベルでNYオープン。朝方は狭いレンジでの推移が続き、株安を受けた短期筋のユーロ円の売り等に連れて1.1949まで下落する。午後は株式市場が下げ幅を縮小させる展開に、ユーロ円が買い戻されたことから、ユーロドルも1.2004までサポートされ、1.1987レベルでクロスした。

【ドル円相場】



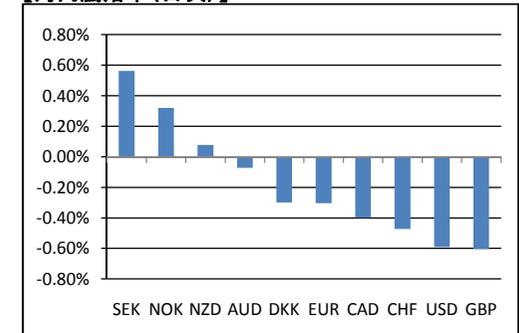
【ユーロ円相場】



【ポンド相場】



【対円騰落率(日次)】



【ユーロドル相場】



【豪ドル相場】



当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

